

## 第 37 回 SAM 学会学術大会 プログラム

- 1) 教育講演 1 2022 年 7 月 28 日 (木) 13:00~14:00 (予定)  
司会：西村 泰光 (川崎医科大学 衛生学)  
「老化によって脳の『固さ』が変わる？」  
    <神経発生・再生とメカノトランスダクション>  
小曾戸 陽一 (Korea Brain Research Institute, Neural Regeneration)
  
- 2) ワークショップ「はじめての SAM」 2022 年 7 月 28 日 (木) 14:00~14:45 (予定)  
司会：千葉 陽一 (香川大学 医学部 炎症病理学)  
「SAM 各系統の特徴概説および自社データの定期報告」  
    日本エスエルシー株式会社  
「SAMP10 の両系統における脳機能の違いなどについて」  
    海野 けい子 (静岡県立大学 茶葉総合研究センター)
  
- 3) 特別講演 2022 年 7 月 28 日 (木) 17:00~18:00 (予定)  
司会：西村 泰光 (川崎医科大学 衛生学)  
「神経内科医がみた老化と TGF- $\beta$  シグナル」  
    砂田 芳秀 (川崎医科大学 神経内科学)
  
- 4) 教育講演 2 2022 年 7 月 29 日 (金) 11:00~12:00 (予定)  
司会：西村 泰光 (川崎医科大学 衛生学)  
「ミトコンドリア代謝を中心とした老化とがん免疫」  
    茶本 健司 (京都大学 大学院医学研究科 免疫ゲノム医学)
  
- 5) シンポジウム 2022 年 7 月 29 日 (金) 14:00~16:00 (予定)  
「モデル動物から考える老化の pathophysiology」  
    《ゲノム解析と遺伝子改変を介した老化研究へのアプローチ》  
オーガナイザー：磯部 正治 (富山大学 先端抗体医薬開発センター)  
    千葉 陽一 (香川大学医学部 炎症病理学)
  - ① ゲノム編集による SAM 系統での遺伝子改変  
    吉田 知之 (富山大学 学術研究部 医学系 分子神経科学講座)
  - ② 遺伝学的解析による A $\beta$  オリゴマー蓄積に関わる  
    SAMP8 記憶学習障害責任遺伝子の同定  
    磯部 正治 (富山大学 先端抗体医薬開発センター)
  - ③ 個体の老化は制御できるか？  
    中西 真 (東京大学医科学研究所 癌・細胞増殖部門 癌防御シグナル分野)
  
- 6) 若手研究奨励賞  
    優秀な一般演題を発表した若手会員に対し、「奨励賞」を授与いたします。表彰候補者は、本学術大会において一般演題の筆頭著者として登録した本会会員(その年の 4 月 1 日に満 35 歳以下の者)です。受賞者には会長名の賞状を授与し、副賞を贈呈いたします。